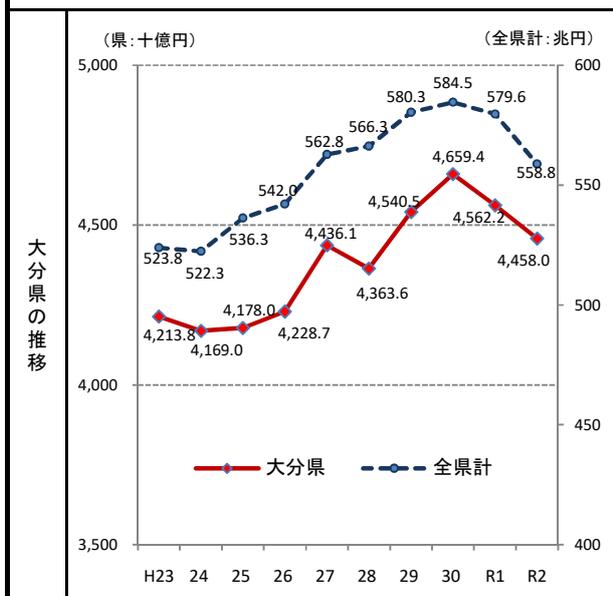
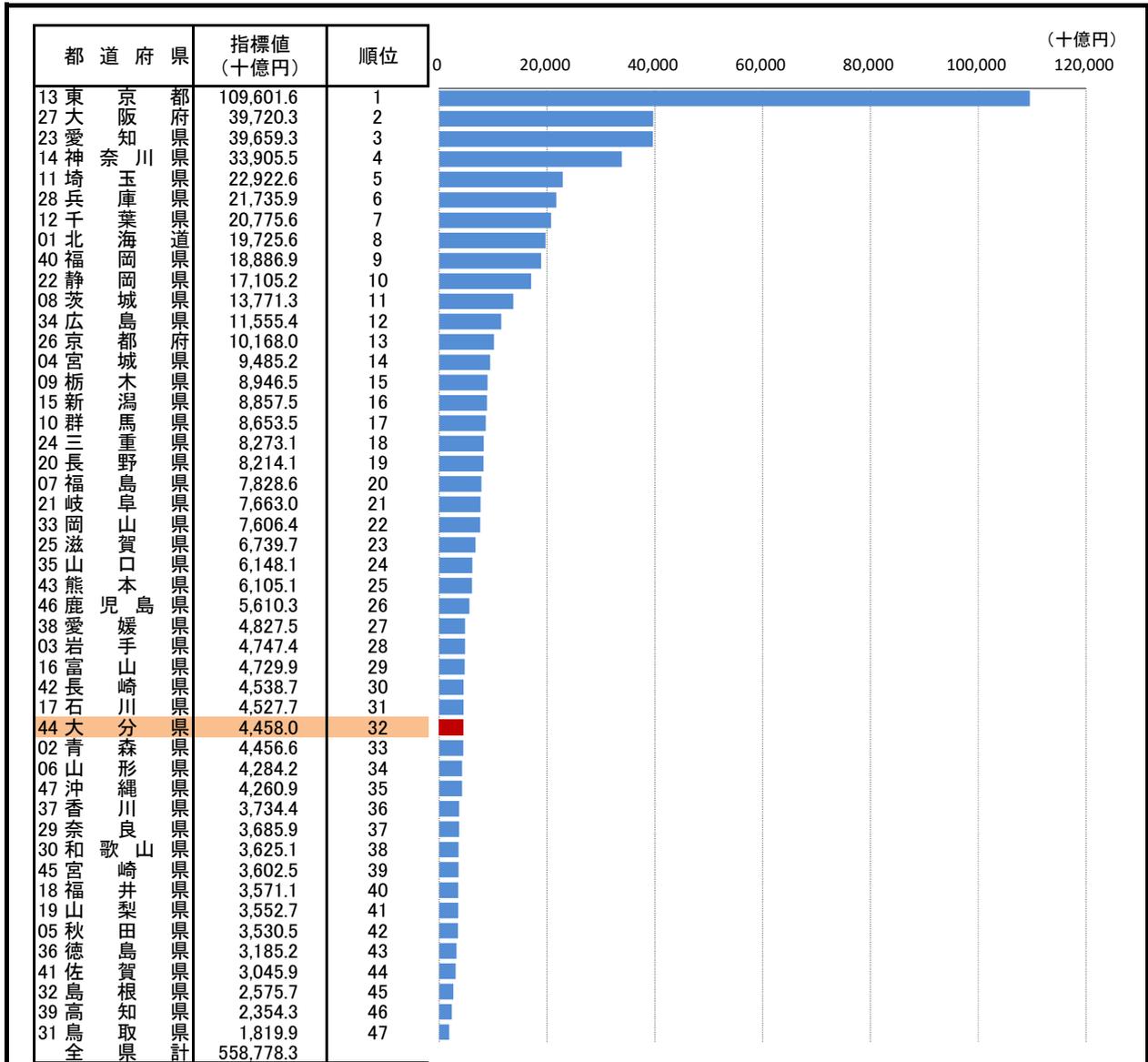


22. 県内総生産(名目)

—令和2年度—



○ 概要
令和2年度の大分県の県内総生産(名目)は4兆4,580億円
で、671億円減少し全国32位となっている。

○ 基礎データ (十億円)

	大分県	全県計
平成28年度	4,363.6	566,274.5
平成29年度	4,540.5	580,348.3
平成30年度	4,659.4	584,531.3
令和元年度	4,562.2	579,556.7
令和2年度	4,458.0	558,778.3

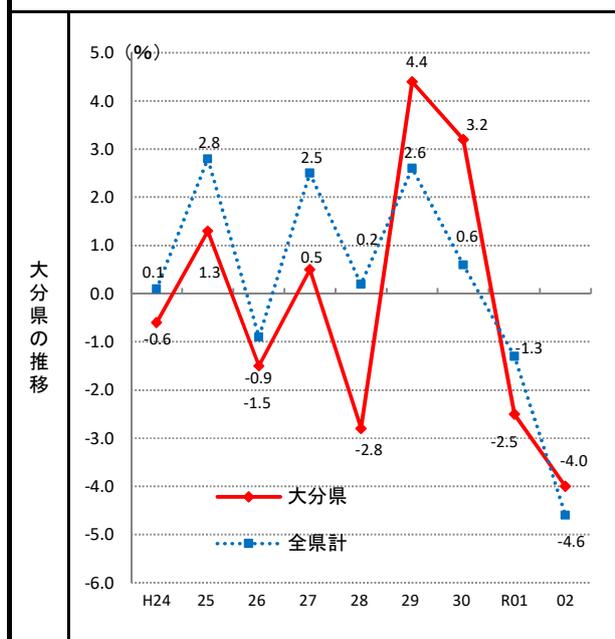
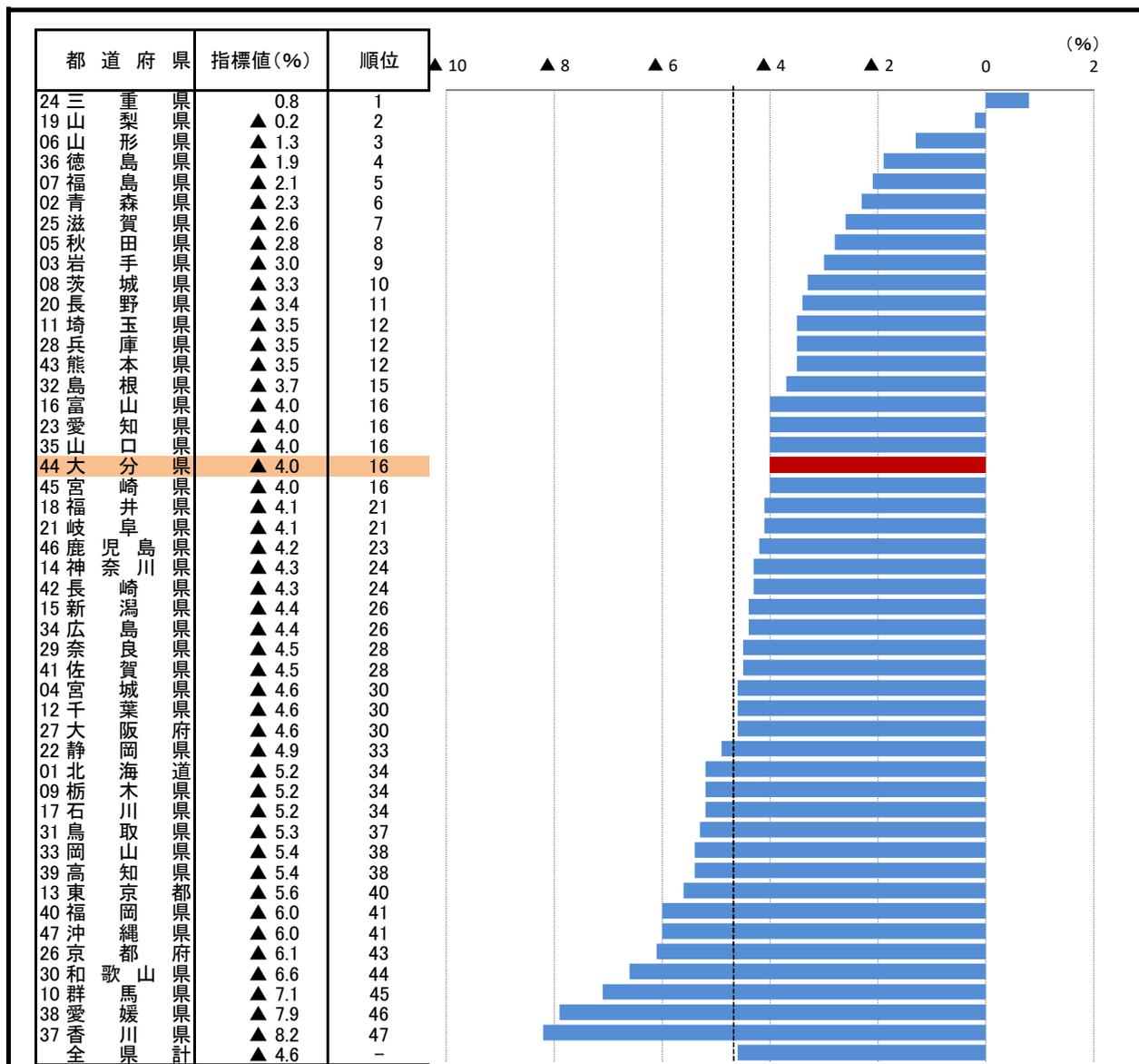
○ 資料出所:内閣府経済社会総合研究所「県民経済計算年報」(平成27年基準計数)
※各都道府県が「県民経済計算標準方式」に基づき作成したものであるが、その推計方法は必ずしも同一ではない。

○ 調査対象年度:令和2年度
○ 調査周期:毎年度
○ 県内総生産:都道府県という行政区域における経済活動によって1年間に得られた付加価値額
○ 名目は物価変動を含む年々の時価で評価したもの

* 順位は数値の大きい方からつけています。

23. 実質経済成長率 (連鎖方式:平成27年暦年連鎖価格)

—令和2年度—



○ 概要
令和2年度の大分県の実質経済成長率は-4.0%で、全国16位となった。

○ 基礎データ (%)

	大分県	全県計
平成28年度	-2.8	0.2
平成29年度	4.4	2.6
平成30年度	3.2	0.6
令和元年度	-2.5	-1.3
令和2年度	-4.0	-4.6

○ 資料出所:内閣府経済社会総合研究所「県民経済計算年報」(平成27年基準計数)
※各都道府県が「県民経済計算標準方式」に基づき作成したものであるが、その推計方法は必ずしも同一ではない。

○ 調査対象年度:令和2年度

○ 調査周期:毎年度

○ 経済成長率:県内総生産の対前年度増加率

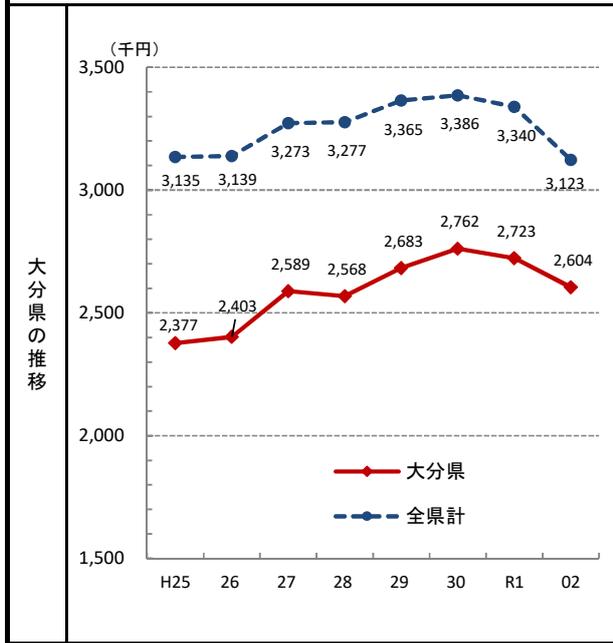
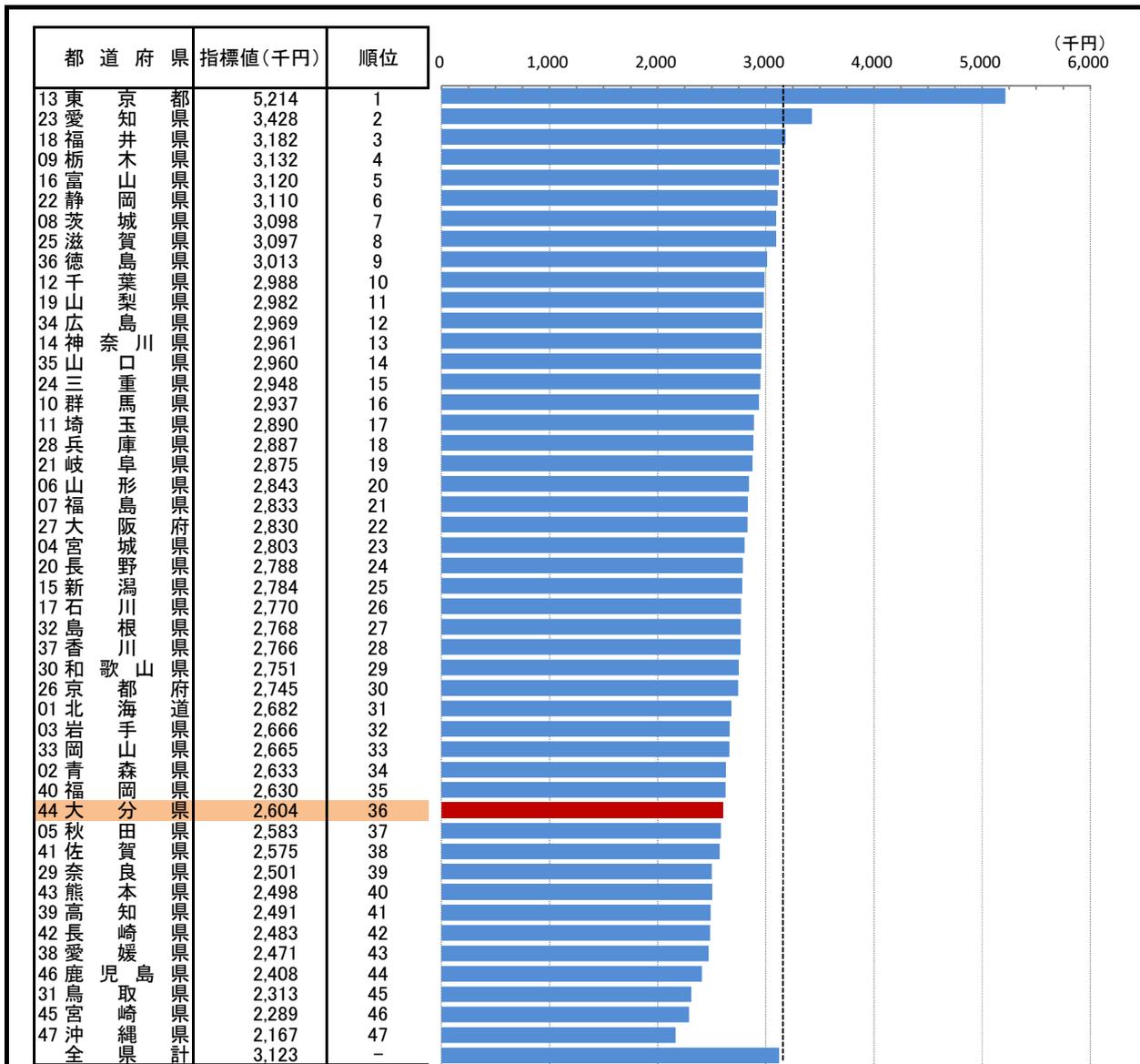
○ 実質:一定の基準年次の物価を評価基準としたもので、経済の実質的な伸びを見る場合に用いる

○ 連鎖方式:実質化の指数計算において、前年を基準年とし、それらを毎年積み重ねて接続する方法

* 順位は数値の大きい方からつけています。

24. 一人あたり県民所得

— 令和2年度 —



○ 概要
令和2年度の大分県の一人あたり県民所得は2,604千円で、前年より119千円減少し、全国36位となっている。

○ 基礎データ (千円)

	大分県	全県計
平成28年度	2,568	3,277
平成29年度	2,683	3,365
平成30年度	2,762	3,386
令和元年度	2,723	3,340
令和2年度	2,604	3,123

○ 資料出所: 内閣府経済社会総合研究所「県民経済計算年報」(平成27年基準計数)
※各都道府県が「県民経済計算標準方式」に基づき作成したものであるが、その推計方法は必ずしも同一ではない。

○ 調査対象年度: 令和2年度

○ 調査周期: 毎年度

○ 一人あたり県民所得: 分配所得総額を県の総人口で除したものの。分配所得には、雇用者報酬のほか、財産所得や企業所得が含まれる

* 順位は数値の大きい方からつけています。